

あちちの地

地熱を、自熱に。

この町には、いろいろな「ちねつ」が眠ってる……



展

会場 ココラボラトリー

2021 11.6.SAT - 14.SUN

入場無料

10:00-18:00 [最終日17:00まで] 休:月・火

主催: 株式会社イースト
企画・トータルディレクション: 澁谷デザイン事務所

本展示会は、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構より「令和3年度秋田県湯沢市における地熱資源を活用した観光促進事業実証業務」を株式会社イーストが受託し実施しております。

『湯が沢山』と書いて『湯沢』。そう、秋田県南部に位置する「湯沢市」という町は、お湯がいっぱいある、あったかい町。お湯がいっぱいあるってことは、温泉がいっぱいあるってことは、地球のエネルギー、つまり「地熱」がいっぱいあるってこと。

今、世の中は日々の暮らしの在り方に向き合い、見直すべき時を迎えました。自然のチカラ・自然エネルギーの恩恵の上にその土地が今にカタチ作られてきたということ。そして、わたしたち一人ひとりも、その「地熱」という恩恵の上に息づいているのだということ。今一度、皆で実感すべきときがやってきました。

秋田県湯沢市を舞台に動き出した本プロジェクト・企画『あちちの地』は、地熱エネルギー豊かな湯沢という町や、そこに暮らす人びとの暮らしに秘められた『自分の熱』を見つめ、感じて、みんなで元気になっちゃおう！ という、そんなプロジェクト。今回の企画展では、昨年度に発行された「あちちの地」ブックの中でも人気が高かった『りんごチップ』の物語を中心に追いかけて、ご紹介いたします。

地の熱エネルギーを、自らの熱エネルギーに変え、日々その土地らしく、たくましく、楽しく暮らすことのできる幸せ。本企画展がたくさんの方々の元氣につながることを願っています。

地熱を、自熱にあちちの地

「地熱を、自熱に」をテーマに昨年発行されたプロジェクトブック『あちちの地』の内容が、右記の『りんごチップ』をはじめとし、企画展となって今回ここにお披露目です。湯沢の地でたくましく在り続ける人やモノなど様々な角度から溢れるエネルギーをご紹介します。



湯沢市皆瀬地区で、「ダム茶屋」という食堂を長年営みながら、冬場は地元の「温泉熱（地熱）」を活用して乾燥・開発したりんごのドライフルーツ『りんごチップ』を作り続けてこられた石山さんご夫妻。そんな石山さんご夫妻が大切に作り続けてきた『りんごチップ』は、なんとりんごの加工からパッケージラベルの作成まで、全てが手作り・手作業にこだわってきたもの。湯沢の「地熱」を有効に活用し、地元へ愛される『りんごチップ』を作り続けてきた石山さんご夫妻の気持ちが、今次世代へと受け継がれます。



「あちちの地」トークショー | 2021.11.13 (土) | 18:00～19:30まで

本企画展の企画・ディレクションを担当する「澁谷デザイン事務所」の澁谷和之をはじめとした企画関係者が、あちちなトークをしちゃいます！
定員20名 | 要予約 | ￥1,500 (1d付) | ご予約は『コラボラトリー』まで
☎018-866-1559 | info@cocolab.net



秋田県秋田市大町3丁目1-12 川反中央ビル1F
<http://www.cocolab.net>

【駐車場】会場（コラボラトリー）向かいにある駐車場（有料）をご利用下さい。



写真：高橋 希 (オジモンカメラ)

INFO: info-toiawase@east-inc.jp (あちちの地事務局 | 担当: 渡邊)

『りんごチップ』プロジェクト始動